

内部資料を Chatbot で効率的に検索する

自治体の職員が対話形式で質問すると、Chatbot が要約された回答と関連する内部資料を提示します。内部資料の検索時間を削減することで、自治体業務を効率化します。

課題

- 自治体が保有するドキュメント、各府省が発行するガイドラインや手引きの検索の手間
- 定期的な異動による、資料の記載内容把握の難しさ

Point

- 情報漏洩対策を取りつつ、生成 AI を活用した文書検索ができます。
- 検索結果を要約し引用元とともに示すことで、自治体職員が利用しやすい形式で検索結果を得られるようになります。
- Amazon Kendra と組み合わせることで比較的簡単に内部資料の取り込みを実現できます。

Next Step へのヒント

- 市民向けに類似の仕組みを用いた Chatbot を公開する

ユースケース

